

保呂羽山宿泊体験学習が終わりました

初日は雨天のために館内でのテント泊になるなど、活動内容に変更点はありましたが、2日間の保呂羽山宿泊体験学習の全日程を終え、5日午後3時半ごろに4・5年生が戻ってきました。その表情からは、2日間の体験学習を「やりきった」という充実感が伝わってきました。

体験を通して感じたこと、みんなと一緒にできたことなど、リーダーとして参画した5年生、初めての参加に心おどらせた4年生には、それぞれ大きな収穫があったことだと思います。それらを今後の学校生活づくりに生かしていくとともに、「どんな力や態度が必要か？」という「問い」を大切に、5年生は修学旅行に、4年生はリーダーとして参画する保呂羽山宿泊体験学習につなげてほしいと思います。



野外炊飯



ちょうちん作り



ナイトハイク



館内でのテント泊



保呂羽で学んだこと

ぼくが、保呂羽山宿泊体験学習で学んだことは3つあります。

1つめは、夜の自然の音です。ふだんは、夜には家に入ってしまうので夜の自然の音は聞くことはできないけれど、保呂羽のナイトハイクでは、夜の自然の音を聞くことができたので、とてもよかったです。2つ目は、料理です。ぼくは、お手伝いで料理をしますが、かまどなどで料理をしたことがなかったので、いい経験をしました。3つ目は、ねぶくろの不便さを学びました。いつもはベッドでねるけど、保呂羽だとねぶくろなので、夜ねるときにとっても暑苦しかったです。

来年も保呂羽に行くので、いろんなことを学びたいです。(T.)

わたしは、野外炊飯、カヌーで学んだことがありました。野外炊飯では、ふだんの生活で使っているガスだと野菜を太く切ってもいいけど、まきの火でやるから細く切るということがはじめて分かったので、外でカレーを作るときは活用したいです。カヌーでは、こぐもの(パドル)を右にこいで、内側にかっくんしてから左側にこぐことと、カヌーの中では「がにまた」にすることを学びました。カヌーは一度もやったことがなかったので、はじめて分かりました。野外炊飯やナイトハイクなどで、もう一つ学んだことがあります。それは、みんなと協力し合って、声をかけ合いながらやるということを保呂羽に行って学びました。

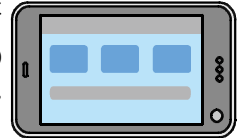
来年は今年よりももっと学ぶことがたくさんあればいいなあと思いました。(T.)



明日はPTA参観日です ぜひおいでください

明日14日（金）は、夏休み前のPTA参観日です。授業参観を通してお子さんの様子、中川っ子の様子をご覧いただき、お気持ちになったこと、普段お考えのことなどを教えていただくとありがたいです。また、今回は、情報モラル研修会を予定しております。昨今の情報技術の進歩を考えると、子どもを情報技術から遠ざけたまま育てていくことは難しい時代です。インターネット等の特性をしっかりと踏まえた上で、「どのようにすればいいのか」「どのようにしてはいけないのか」をきちんと理解してスマートフォンやゲーム機等の携帯端末とつきあっていくことが大切だと思います。

「大人よりも子どもの方が詳しい。よく知っている。」というようなことをよく耳にしますが、実際はどうなのでしょう。 「こんなことができる。」ということはよく知っているかもしれませんが、でも、「してもいいこと、してはいけないこと。」はよく理解できているのでしょうか。このような点について、お子さんと一緒に考え、家庭でのルール作りを進めていく上で、今回の研修会がよい機会になるのではないかと思います。また、全体会では、4月のPTAの際に詳しくお伝えできなかった「今年度の中川小学校の取組」についてお話しする予定です。お忙しい時期だとは思いますが、ご参加の程よろしく申し上げます。



今年度の取組の一つ「夢カード」

↑ 3～6年生用の外側（2年生もほぼ同様）

↑ 3～6年生用（内側）

↑ 1年生用の外側

↑ 1・2年生用の内側

お願い・スピードは抑えめに！

7月7日（金）に寺沢会定期総会が開かれたそうです。その総会の中で、小学生を送迎する乗用車とすれ違う際に、「スピードを出しすぎていて危ないな。」と感じる場面に遭遇することがあるというご意見が出されたそうです。学校周辺は、道幅も狭く見通しのよくないところも少なくありません。4月当初にもお願いいたしましたが、学校周辺は「ゾーン30」です。スピードは抑えめに、安全運転へのご協力方よろしく申し上げます。